

2025年6月現在

吉原圭佑 YOSHIHARA Keisuke

国土交通省 国土交通政策研究所 研究官

1. 研究分野

都市地理学、航空地理学

2. 学歴、資格等

2015年	法政大学文学部地理学科	卒業	学士（文学）
2017年	法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻修士課程	修了	修士（地理学）
2019年	法政大学大学院人文科学研究科地理学専攻博士後期課程	入学	（在籍中）

資格：国内旅行業務取扱管理者、地域調査士、測量士補

3. 職歴

2017年 株式会社サーベイリサーチセンター 入社
2019年 退職
2024年 国土交通政策研究所 研究官（非常勤）
2024年 流通経済大学非常勤講師（現在に至る）

4. 主な論文・研究業績

1. 吉原圭佑（2015）「羽田空港および成田空港への空港アクセスバスの変遷について」（卒業論文）。
2. 吉原圭佑（2017）「グローバル・アライアンスを活用した日系航空会社の国際戦略 —全日本空輸・日本航空を事例に—」（修士論文）。
3. 吉原圭佑、塩見英治（2020）「沖縄産品の物流の促進と国際宅配便の展開の融合 —沖縄のハブスポークシステムと国際宅配便の地理的分析—」2019年度郵便・物流・流通に関する調査研究—調査研究助成論文— pp.1-34.
4. 吉原圭佑、塩見英治（2021）「沖縄の経済と観光の構造の特質 —2次交通を中心に—」企業研究第38号 pp.105-126.
5. 吉原圭佑（2021）「航空貨物流動動態からみる都市ネットワーク構造の変遷」航空政策研究会2020年度研究助成論文集 pp.25-56.

6. 吉原圭佑 (2023) 「グローバルアライアンスと国際航空路線網の変遷」法政地理第55号 pp.13-27.
7. 吉原圭佑 (2023) 『現代流通事典 6章13節 複合輸送とコンテナリゼーション』 (分担執筆) pp.186-187.
8. 吉原圭佑 (2024) 「関西部会12月例会報告概要1 航空旅客流動と航空貨物流動の差異と要因」運輸と経済2024年2月号 pp.98-99.
9. 吉原圭佑 (2025) 「高松空港と香川一地元自治体・コンセッション企業と創造する新しい潮流」ていくおふNo.179 pp.41-53.

5. 所属学会、その他

日本地理学会、経済地理学会、人文地理学会、日本交通学会、日本流通学会、日本港湾経済学会、法政大学地理学会

他、学会発表、各学会委員、外部資金獲得、フィールドワーク、大学授業補助業務・留学生支援業務多数。